

様式第1号(第5条関係)

会議概要

会議の名称	令和4年度 第2回久喜市内下集会所運営委員会
開催年月日	令和4年11月11日(金)
開始・終了時刻	13:30~14:00
開催場所	久喜市内下集会所
議長氏名	諏訪りき
出席委員(者)氏名	青木春夫、飯野純子、北崎弥生、島田博 諏訪晴美、諏訪りき、堰合順子、南雲武
欠席委員(者)氏名	青木真一、卯月杏里、小野紗花、坂本利至
説明者の職氏名	生涯学習課課長 小森谷 修 生涯学習課課長補佐兼係長 菊地 俊一 生涯学習課人権教育係主任 杉本 留美子
事務局職員職氏名	生涯学習課課長 小森谷 修 生涯学習課課長補佐兼係長 菊地 俊一 生涯学習課人権教育係主任 杉本留美子
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 (1) 令和4年度内下集会所前期事業報告について (2) 「集会所ふれあいまつり」(案) について (3) その他 4 閉 会
配付資料	令和4年度第2回久喜市内下集会所運営委員会次第 資料1 令和4年度 内下集会所前期事業報告 資料2 令和4年度「内下集会所ふれあいまつり」開催要項 (案) 資料3 令和4年度内下集会所ふれあいまつりご案内(案) 内下集会所解体に伴う野久喜集会所への事業統合に関する アンケート(案)
会議の公開又は非公開	公開
傍聴人数	0人

審議会等会議録

発言者	・ 会議のてん末 ・ 概要
事務局（菊地）	<p>みなさん、こんにちは。</p> <p>定刻になりましたので、ただ今から、第2回内下集会所運営委員会を開会させていただきます。</p> <p>私は、本日の進行を務めさせていただきます生涯学習課人権教育係の菊地と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日の開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染症対策をとっての開催をしております。座席間の距離の確保、感染防止パーテーションの設置、そして窓を開けての実施とさせていただきます。以上の対策を取りまして、本日の委員会を開催いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>次に、本日の配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>〔資料確認〕</p> <p>不足しているものがございましたら、おそれ入りますが、事務局までお申し出ください。</p> <p>欠席についてですが、青木真一委員、卯月杏里委員、小野紗花委員、坂本利至委員より欠席する旨の連絡をいただいておりますので、ご報告申し上げます。</p> <p>それでは、はじめに、今回、社会教育委員より新たに内下集会所運営委員会になられます島田 博様に委嘱書の交付になりますが、前回同様に新型コロナウイルス対策としてお手元に配置させていただきました。</p> <p>今回の運営委員会よりご協力をいただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>恐縮ではございますが、島田様には、自席にて簡単に自己紹介をお願いいたします。</p>
島田 博委員	〔自己紹介〕
事務局（菊地）	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第に従い会議を進めてまいります。</p> <p>どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>はじめに、諏訪委員長からごあいさつをいただきたいと思い</p>

事務局（菊地）	<p>ます。</p> <p>諏訪委員長よろしく願いいたします。</p>
議長（委員長）	<p>〔委員長あいさつ〕</p>
事務局（菊地）	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、生涯学習課 小森谷課長からごあいさつを申し上げます。</p>
事務局 （小森谷課長）	<p>〔課長あいさつ〕</p>
事務局（菊地）	<p>ありがとうございました。</p> <p>これより、議事に入りたいと思います。</p> <p>なお、議事の進行につきましては、久喜市教育集会所運営委員会条例第6条第2項の規定によりまして、諏訪委員長にお願いいたします。</p>
議長（委員長）	<p>それでは、皆様方のご協力をいただきまして、議長を務めさせていただきます。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名でございますが、委員長の他に名簿順に1名となっております。</p> <p>今回は、青木春夫委員にお願いしましたので、名簿順に飯野純子委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。</p> <p>議事（1）の令和4年度内下集会所前期事業報告について、議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>
事務局（杉本）	<p>〔事務局説明〕</p>
議長（委員長）	<p>ありがとうございました。それでは、令和4年度内下集会所前期事業報告についての質問をお受けいたします。質問のある委員は挙手をお願いします。</p> <p>無いようですので、次の議事に入りたいと思います。</p> <p>続いて、議事（2）内下集会所ふれあいまつりについて、議題といたします。</p>

議長（委員長）	事務局の説明を求めます。
事務局（杉本）	〔事務局説明〕
議長（委員長）	<p>ただいま事務局から内下集会所ふれあいまつりの説明があり、実施について意見を求められました。委員の皆様のご意見をお願いします。</p> <p>去年と同様に実施しますか。 コロナ禍で時間帯を3区分に分けて工夫して実施しましたので、今年も実施で進めていく方向でよろしいでしょうか。</p>
委員（全員）	〔全員賛成〕
議長（委員長）	それでは、内下集会所ふれあいまつりは実施いたします。
議長（委員長）	それでは、議事（3）その他について、事務局の説明を求めます。
事務局（菊地）	<p>お手元の資料の最後になります。内下集会所解体に伴う野久喜集会所への事業統合に関するアンケート両面印刷のものがありません。</p> <p>こちらについて、ご説明させていただきます。</p> <p>以前から運営委員会でもご説明させていただいているところですが、内下集会所の解体を今後予定しており、解体に伴いまして、これまで実施してきました集会所事業を近くにありますが野久喜集会所、ここから約850mの距離にございますが、野久喜集会所への統合につきまして、地域の皆様にご意見をいただきたく、アンケート配布させていただきたいと考えております。</p> <p>お手元のアンケート（案）をご覧ください。</p> <p>こちらのアンケートにつきまして、内下集会所と野久喜集会所の対象地域である下新井地区のみなさまと久喜第40区、41区、42区、115区の地域のみなさまへ配布したいと考えているものでございます。</p> <p>内容についてですが、設問1で内下集会所を野久喜集会所に統合することについてご意見を伺うものでございます。</p> <p>次に設問2は、設問1で賛成された方について、それぞれの地区の参加者を分けて、実施するかしないか、ということをお伺い</p>

事務局（菊地）

うものでございます。

次の設問3から5については、下新井地区のみなさまへの質問になっております。

設問3では、内下集会所から野久喜集会所への距離が離れることから、小学生対象の事業についてご意見を伺うものです。

設問4では、設問3で野久喜集会所への実施について、反対と意見を出された方について、別の場所での実施について伺うものでございます。

設問5については、設問4の中で、別の場所で実施であれば、賛成と回答された方については、どこか候補になる場所がご存じかどうかを伺うものでございます。

最後に、設問6につきましては、1から5の設問以外で、ご意見がありましたら、自由に記載していただく欄を設けております。

こちらのアンケートにつきましては、各区長を通じて、その地域内に全戸配布させていただいて、回収についても依頼させていただきたいと考えているところでございます。

説明は、以上でございますが、アンケートの設問や内容につきまして、委員のみなさまからご意見いただけたらと存じます。よろしく申し上げます。

議長（委員長）

ありがとうございました。ただいまの説明について、質問をお受けいたします。

はい。青木春夫委員、お願いします。

青木春夫委員

3点ほどあるんですが、ひとつは、アンケートについては無記名で行うんですか。無記名で実施した場合、提出いただいた方の人数を把握できない可能性があります。

質問2については、内下集会所をいままでやってきた経緯を知っている方が、かなり少ない。

質問3の場所については、野久喜集会所、これについては、役員の方だけには、説明したんですが、非常に遠くなる。

今の場所からすると、朝、晩の児童の通学の見回りを行っています。こちらにした場合、見回りをどうするのが、不明なところですよ。以上です。

事務局（菊地）

いくつかご質問いただきました。まず、無記名がどうかということですが、こちらについては無記名のアンケートでございますので、無記名で実施させていただきたいと考えて

事務局（菊地）

おります。

人数が無記名だと把握できないというところなのですが、地域のみなさまに配布させていただいて、回収できた数を集計させていただくことを考えておりますので、全戸配布しますが、全員からの回収は難しいため、基本的には提出された方みの回収となります。

内下集会所の経緯を知っている人が、少ないというのは、アンケートの趣旨が、分かりづらい関係でしょうか。

青木春夫委員

私から町内会の方に説明は、最近していませんが、この内下集会所をどうしているかの運営自体を知らない人がかなりいます。

事務局（菊地）

このアンケートの内容のみご審議いただいておりますが、このアンケートをお願いする「地域のみなさまへ」という標記の文書も一緒に配布させていただこうと考えております。

その中に内下集会所の経緯や事業展開の説明を記載しまして、みなさまに分かりやすいような形で考えておりますが、実態としては、内下集会所の事業が限られた回数、アンケートの裏にも年間の事業数の記載がありますが、地域のみなさま全員に対して周知できていないかというのもあります。

最後の質問の場所が遠くなるということで、懸念があるということですが、こちらについても、アンケートの質問3に書かせていただきましたとおり、野久喜集会所の距離850mほど離れているという状況なので、成人対象の事業は実施できるかと思います。児童生徒対象事業におきましては、距離が離れるので、アンケートでご意見をいただきたく存じます。

青木春夫委員

ありがとうございました。

事務局
（小森谷課長）

野久喜集会所をご存じない方もいらっしゃるというお話なので、両方の地図とわかりやすい資料をアンケートに添付させていただきますので、そういった形でより分かりやすく、答えやすいような形にさせていただきながら、アンケートの方は作成したいと考えております。

先ほど、申し上げた依頼文につきましても、分かりやすく作らせていただきたいと思いますと考えております。

議長（委員長）

ありがとうございました。他に何かございませんか。

議長（委員長）

はい。南雲委員、お願いします。

南雲委員

すみません。この話は決まっていることですか。反対があった場合は止めるということでしょうか。

事務局

（小森谷課長）

実はですね、予算も議決をいただいてないので、決まったことではないです。ただ、みなさまのご意見を聞きたいと考えております。実際、集会所を壊すことについては、いろいろな事情があり壊さないといけないんですけれども、その後どういう展開にしていくのか、野久集会所に事業を全部持って行っていいのか、あるいは別な方法を考えないといけないのかを私たちが考えないといけないと思うんです。

その事を考える際、みなさまの意見を聞かず、決めてしまうと、非常に乱暴な話になると思ひまして、みなさまの意見を伺いたい。

それから、逆に野久喜集会所をご利用されている利用者もいます。今日は、内下集会所の委員会ですので、内下集会所の皆さまにご意見を伺いますが、野久喜集会所を利用されている利用者にも、同じようにご意見を伺おうと思っております。

文面は、少し変わってきますけれども、同じようにお互いが交流事業で行ったり来たりされていると思ひますので、実態をご存じの方は、ご存じだと思ひますけれども、やはり事務局が野久喜に移してよいと言ったとしても、野久喜のみなさまがどう考えるかもありますし、そこは、地元のみなさんのご意見を聞いて、解体につきましては、事情がございまして、進めていかなければならないというところは、決定はしていますが、来年できるのかということも、予算の計上はしていますが、議決をいただいてはいませんし、確定ではないので、今の段階で、みなさまの意見をお伺いしたいというのが事務局の考え方でございます。

このアンケートを実施したからといって、これができます、あれができますという話はできませんが、まずは、地元のみなさま、利用されているみなさま、小学生のお子さんをお持ちのお母さん達の声を聴いて、検討を進めていきたいという趣旨でございます。よろしく願ひいたします。

議長（委員長）

ありがとうございました。人数が少ないながらもご意見を願ひします。

はい。堰合委員、願ひします。

堰合委員

なぜ、野久喜に候補があがったんですか。下新井集会所は同じ地区にあるのに、野久喜集会所なんですか、こちらの方が近いですよ。

事務局

(小森谷課長)

よろしいでしょうか。

野久喜集会所と内下集会所というのは、教育集会所という事業の一貫の施設として造られたものです。元々は、鷺宮町と久喜市で別々の市、町で造られたものですが、造った目的が同じということ、両方の集会所とも約850mというような近接地にあります。近くにありますが、自治会のみなさまが地区でいろいろお金を出しあって造られた集会所です。今後、久喜市が利用するには、お借りして利用するということを視野にはありますが、自治会のみなさまで負担して造られたものですので、費用の支払いをお支払いしなければなりません。

造った経緯が、地元で造られたものです。その集会所は、市のものではないので、そこは性質が違います。

なので、同じ性質の造られた野久喜集会所と内下集会所の事業を統一したらどうかと話があがりました。

議長（委員長）

ありがとうございました。

無いようでしたら、本日予定されておりましたすべての議事が終了いたしましたので、これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

事務局（菊地）

それでは、閉会のごあいさつを諏訪晴美副委員長からいただきたいと思います。

諏訪晴美副委員長よろしくお祈いします

諏訪晴美副委員長

〔閉会のあいさつ〕

事務局（菊地）

ありがとうございました。

それでは、以上もちまして閉会とさせていただきます。

本日は、大変お忙しい中、ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和4年12月 6日

委員長 諏訪 りき _____

署名委員 飯野 純子 _____